

**製品名: メソテリンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87815**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:69 kDa; Observed MW:46-48, 70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Mesothelin
別名	MPF; SMRP
遺伝子ID	10232
SwissProt ID	Q13421
免疫原	ヒトメソテリンの合成ペプチド

**背景**

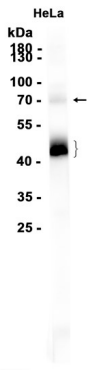
この遺伝子は、タンパク質分解によって巨核球増強因子とメソテリンという2つのタンパク質産物を生成するプレプロタンパク質を

コードしています。巨核球増強因子は、骨髄巨核球のコロニー形成を刺激するサイトカインとして機能します。メソテリンは、グリコシルホスファチジルイノシトールアンカー型の細胞表面タンパク質であり、細胞接着タンパク質として機能する可能性があります。このタンパク質は、上皮性中皮腫、卵巣がん、および特定の扁平上皮がんにおいて過剰発現しています。選択的スプライシングによって複数の転写バリエーションが生じ、そのうち少なくとも1つはタンパク質分解によって処理されるアイソフォームをコードしています。[RefSeq 提供、2016年2月]

## 研究分野

-

## 画像データ



メソテリンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。